

催し

夏季特別展 「秋山美歩のPAPER ZOO」

紙造形作家、秋山美歩さんの動物をモチーフにした作品を展示。8月11日(火)祝、16日(土)にはワークショップも。
①9月13日(土)まで9:30～18:00※月曜休館
②県立兵庫津ミュージアム(神戸市兵庫区)
③一般800円、大学生600円、70歳以上400円、高校生以下無料※ワークショップは別途500円が必要

④同館
☎078-651-1868
📠078-651-1869



コレクションギャラリー 「戦時下の生活と文化」

空襲後の姫路市街の写真や川西航空機姫路製作所を描いたスケッチなど、姫路や神戸の空襲被害を記録した資料を展示します。無料。

①10月12日(月)祝まで10:00～17:00
※月曜休館(祝日の場合は翌平日)
②県立歴史博物館(姫路市)
③同館
☎079-288-9011
📠079-288-9013



「白銀町から北望」
1945(昭和20)年
同館蔵

北方領土パネル展

戦後80年が過ぎても、いまだ解決に至らない北方領土問題を説明します。無料。

①8月19日(水)～28日(金)9:00～18:00
(最終日は15:00まで)※月曜休館
②県立兵庫津ミュージアム(神戸市兵庫区)
③県広報広聴課
☎078-362-3020
📠078-362-3903



募集

「県立総合衛生学院介護福祉学科オープンキャンパス」の参加者

福祉分野の専門職を育成するカリキュラムや修学資金貸付制度の説明、校舎見学など。無料。

①8月19日(水)②9月20日(土)いずれも13:30～15:00
③同学院(神戸市長田区)
④①8月14日(金)②9月18日(金)までに⑤⑥⑦で同学院へ
☎078-771-5122
📠078-277-1647



「第2回ひょうご科学塾」の参加者

企業や大学等が科学の面白さを伝える体験・展示ブースを出展するほか、大学等の教員によるミニ講義も。無料。入退場自由。

①小中学生と保護者
②8月23日(土)11:00～13:00、14:00～16:00
③西宮市市民・大学共創プラザ
④①8月20日(金)17:00までに⑤で(株)みなと銀行地域戦略部へ(当日参加も可)
☎078-333-3235
📠078-331-8331



INAC神戸レオネッサ 県民無料招待試合の観戦者

女子プロサッカーWEリーグの2026/27シーズン開幕戦(対サンフレッチェ広島レジーナ)に無料招待します。

①県内在住者
②8月22日(土)18:00～
③ノエビアスタジアム神戸(神戸市兵庫区)
④1,000人(先着)
⑤試合開始までに⑥でチケットサイトへ※別途システム利用料220円が必要
⑦県スポーツ振興課
☎078-362-9416
📠078-362-4022



「山田錦酒めぐりトレイン」の乗車希望者

北播磨産の山田錦で造った日本酒の飲み比べや、特産品を使った料理を楽しめるJR加古川線の貸し切り列車を運行します。

①20歳以上の人
②9月26日(土)10:00～15:30
③JR「加古川」駅(集合・解散)
④40人程度(選考)
⑤8月31日(土)までに所定の要件を満たす写真をInstagramに投稿。詳しくは⑥を参照
⑦山田錦列車事務局(株海空)
☎0799-20-6212
📠0799-20-6482



「県立がんセンター地域公開講座」の参加者

同センターの医師と認定遺伝カウンセラーが最新の乳がん診療について解説し、参加者からの質問に答えます。無料。

①9月5日(土)14:00～16:00
②神戸市立西区文化センター
③200人(先着)
④①9月1日(土)までに⑤⑥⑦で同センター総務課へ
☎078-929-1151
📠078-929-2380



「2026(令和8)年度ミモザ企業・フレッシュミモザ企業」の認定企業

女性活躍や多様な働き方等に積極的に取り組む企業等を募集。認定されると、名刺やホームページに認定マークを使える、県・市のホームページでPRされるといったメリットがあります。8月3日(土)にはオンライン説明会を開催。

①県内に本社または主な事務所がある企業(ほか要件あり)
②自己評価シートで達成状況を確認した上で8月3日(土)～9月30日(水)に③で④へ
⑤神戸市外の企業:県男女青少年課
☎078-362-3160
📠078-362-3891
神戸市内の企業:神戸市男女共同参画課
☎078-361-6978
📠078-361-6477



「看護職合同就職説明会」の参加者

県内の医療施設、訪問看護ステーション、介護施設等がブースを出展。就活や仕事内容に関するショートセミナーも。無料。入退場自由。

①看護学生、再就職・転職を考えている看護職、病院勤務の看護補助者を希望する人※看護補助者は資格不要
②9月5日(土)13:00～16:00

あの時の ふるさとを語ろう ヒョーゴアーカイブス

その一杯のために

雨が少なく、井戸の水を家まで運ぶことが子どもたちの日課だった家島での風景。今や水は水道の蛇口をひねればいつでも出てくるものですが、水道管ができるまでは各地でこんな風景が。

📷 今月の写真

家島の水くみ
1960(昭和35)年ごろ

懐かしい
動画や写真が
たくさん！



昔は水くみも生活に欠かせない大事な仕事やった(80代女性)

今の生活ってめちゃくちゃ便利なんだな…(20代男性)

よく見ると奥で遊んでいる人があるな(40代男性)



ヒョーゴアーカイブスとは 今の・昔の兵庫の姿を、この土地に思いのある皆さんと共に、残す、語る、伝え知る、そんなウェブ上の資料館です。